第37回 全道フットサル選手権大会2026 U-12女子の部
開催要項

1. 主　　旨　小学生年代の女子フットサル競技会を行ない、フットサルの楽しさを伝えることで女子のフットサルの普及・発展および技術の向上と健全な心身の育成を図ることを目的とする。
2. 名　　称　第37回 全道フットサル選手権大会2026 U-12女子の部
3. 主　　催　公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主　　管　北空知地区サッカー協会
5. 後　　援　北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道スポーツ協会、
芦別市、芦別市教育委員会、芦別市スポーツ協会
6. 期　　日　2026年12月5日(土)～12月6日(日)
7. 会　　場　芦別市総合体育館
芦別市上芦別町6番地 TEL：0124-24-2525
8. 参加資格　⑴ フットサルチームの場合
① (公財)日本サッカー協会(以下、「JFA」とする。)に「フットサル4種」の種別で加盟登録したチームに所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。
② 前項のチームに所属する2014年4月2日以降に生まれた選手であること。女子に限る。
③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
⑵ サッカーチームの場合
① JFAに「4種」の種別で加盟登録したチームに所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。
② 前項のチームに所属する2014年4月2日以降に生まれた選手であること。女子に限る。
③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
⑶ 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
⑷ 下記の(公財)北海道サッカー協会(以下、「HKFA」という。)フットサル大会登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
① フットサルチームの場合： 登録料 2,000円
② サッカーチームの場合： 登録料 4,000円
⑸ 当該年度の(一社)北海道フットサル連盟(以下、「HFF」という。)に加盟したチーム。(HFFのフットサル登録料の振込完了を以って加盟したチームとする。)
9. 参加チーム数　参加チーム数は、24チーム以内とし、これを超えた場合は、単独のチームおよび合同チームを優先とし、一つの加盟登録チームからの複数参加チームに調整を依頼する。その後は厳正なる抽選とする。
10. 大会形式　⑴ 大会形式は参加チーム数に応じて、HKFAフットサル委員会および主管FAにて決定する。
⑵ 原則1ブロック3チームによる予選ラウンド(リーグ戦)および決勝ラウンドを行う。なお、参加チーム数により変更・調整する場合がある。
⑶ 決勝ラウンドは、予選ラウンド各ブロックの成績上位1チームによる8チームのノックアウト方式で行う。
⑷ 敗者による交流戦を行なう。(予選ラウンドも含めて最低3試合は保障する。)
11. 競技規則　大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

12. 競技会規定　以下の項目については、本大会で規定する。

⑴ ピッチ

ピッチサイズは、原則として32m×16mとするが、使用する体育館の形状により変更する場合がある。

・センターサークル:半径2.5m
・ペナルティーエリア四分円の半径:5m
・ペナルティーマーク:5m
・第2ペナルティーマーク:8m
・交代ゾーンの長さ:4m
・タイムキーパーの机の前のエリア:ハーフウェーラインの両端からそれぞれ4m

⑵ 守備側競技者のボール等から離れる距離

・フリーキック:4m
・コーナーキック:4m
・キックイン:4m

⑶ 試合球は、ミカサ製 OrgestA(FS350E-BK)3号ボールとする。

⑷ 競技者の数

・競技者の数:5名
・交代要員の数:9名以内
・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内

⑸ ベンチに入ることのできる人数は13名以内(交代要員9名、役員4名以内)とする。

⑹ ユニフォーム

① フィールドプレーヤー、ゴールキーパー(以下、「GK」という。)ともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに携行すること。
なお、本大会はグラスルーツとして、副ユニフォームとGKユニフォームはビブスの代用も可とする。アンダーシャツの色は問わないが努力すること。

② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。

③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がGKに代わる場合、その試合でGKが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

⑤ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

⑥ ユニフォームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

⑦ その他、ユニフォームに関する事項については、JFAのユニフォーム規程に則る。

⑺ 靴: キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)。ただし、ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は、着用可能とする。なお、チーム役員にも適用する。

⑻ ビブス: 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

⑼ 試合時間

① ・予選ラウンド：16分間(各8分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバル3分(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。

・決勝ラウンド：16分間(各8分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバル3分(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。

・交流トーナメント：30分間(各15分間からなる2つのピリオド)のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバル3分(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。

② 参加チーム数により試合時間を変更・調整することがある。

⑽ 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)

① 決勝ラウンドの1回戦から準決勝において勝敗が決定しない時は、PK戦により勝敗を決定する。

② 決勝において勝敗が決定しない場合は、6分間(各ピリオド3分間)の延長戦を行い、決しない場合はPK戦により勝敗を決定する。

③ 延長戦に入る前のインターバルは2分間とする。

④ PK戦に入る前のインターバルは1分間とする。

⑤ 予選ラウンドの順位決定方法

勝点(勝利3点、引き分け1点、敗戦0点)の合計が多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし、勝点合計が同一の場合は、次の各号の順序により決定する。

① 当該チーム内の対戦成績
② 当該チーム内の得失点差
③ 当該チーム内の総得点数
④ グループ内の総得失点差
⑤ グループ内の総得点数
⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム

(ア)	警告1回	1ポイント
(イ)	警告2回による退場1回	3ポイント
(ウ)	退場1回	3ポイント
(エ)	警告1回に続く退場1回	4ポイント

⑦ 抽選

⑾ タイムアウトは、決勝戦、準決勝および3位決定戦のみ適用する。

13. ﾏｯﾁｳｪﾙﾌｪｱｵﾌｨｻｰ　準決勝および決勝戦に配置する。

14. 懲　　罰

⑴ 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。

⑵ 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

⑶ 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

⑷ 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

⑸ 本大会の大会規律委員会は、出場停止処分2試合までの懲罰問題を処理する。

⑹ 大会規律委員会の委員長は、本大会の競技委員長とし、委員は2名以上で構成すること。

⑺ その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

15. 参加料等　参加料40,000円(消費税率10%込)

16. 参加申込　⑴ 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名・役員4名とする。

⑵ 参加申込は、所定の書式(下記⑺申込先(A)に記載のａ～ｄ)を下記⑸の期日までに申込先(A)の所属地区サッカー協会宛てにE-mailで送付すること。チームから提出された書式 a～d は、所属地区サッカー協会を通じて、申込先(B)および(C)に送付される。※チームは事前に所属地区サッカー協会の申込みアドレスを確認すること。

⑶ 参加料40,000円(消費税率10%込)は申込みと同時に申込先(C)へ納入すること。

⑷ 親権者の承認印のある親権者同意書を下記⑸の期日までに申込先(B)に送付すること。なお、2026年度中に提出済みの場合は不要。

⑸ 申込締切日： 2026年11月20日(金) 15時まで厳守

⑹ 上記⑸申込締切日以降の参加申込書の内容変更について、以下の通りとする。
所属地区サッカー協会を通じて所定の書式にて提出すること。

① 選手の変更は、2026年11月30日(月) 15時まで認める。上記8.参加資格を満たし、記載し得る選手の上限20名を超えない範囲で追加および変更を認める。所属地区サッカー協会を通じて所定の手続を行なうこと。

② 役員の変更は、2026年12月2日(水) 15時まで認める。

⑺ 申 込 先 (A) 所属地区サッカー協会事務局

a 参加申込書(E-mail)
※選手登録番号を必ず記載のこと。

b ユニフォームカラー報告用紙(E-mail)
※1 ユニフォーム正副、裏表の写真貼付のこと。
※2 デザイン画は不可。

c プライバシーポリシー同意書(E-mail)

d 懲罰処分についてのアンケート(E-mail)

(B) (公財)北海道サッカー協会
〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41
北海道フットボールセンター 内
TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101
・親権者同意書(郵送) ※チーム対応

(C) 北空知地区サッカー協会 (事務局長 須藤 章)
〒079-0312 奈井江町北町4区
E-mail: naie.jfc@gmail.com
・参加料 40,000円(消費税率10%込)
[大会参加料振込口座]
北海道銀行 滝川支店 普通 0518077
北空知サッカー協会(キタソラチサツカーキヨウカイ)

17. 組 合 せ ⑴ 組み合わせは、監督会議終了後にWeb会議方式で公開抽選を行い決定する。なお、組み合わせ結果は(公財)北海道サッカー協会の公式ホームページにて確認すること。
https://www.hfa-dream.or.jp/ (大会情報・フットサル)

⑵ 組み合わせの抽選は、交流を主旨として同じ所属地区のチームは同ブロックに組み合わせしない。なお、予選ラウンドのブロック数によってはこの限りではない。

18. 帯 同 審 判 ⑴ JFAフットサル4級以上の資格を有する審判員を2名以上帯同させること。

⑵ 帯同審判員は、予選ラウンドと決勝ラウンドでは主に副審(第3審判とタイムキーパー)を担当、および交流戦の主審および副審を担当する。

⑶ 帯同審判員は、チーム役員(監督を含む)を兼ねることができるが、担当する審判業務を優先すること。

⑷ 審判員を帯同出来ない時には、審判不帯同料16,500円(税込)を申込先(C)に納入すること。

19. 監督会議　⑴ 日　　時： 2026年11月26日(木) 19時30分から
⑵ 会　　場： Web会議方式
会議用URLは後日チーム連絡責任者宛てに送付する。

20. 開会式　実施しない。

21. 表彰および閉会式　⑴ 優勝および準優勝チームには、HKFAよりトロフィーおよび表章状を授与する。第3位のチームにはHKFAよりトロフィー、HFFより表彰状を授与する。なお、優勝チームには(公財)北海道サッカー協会杯を授与して次回までこれを保持する。
⑵ 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。

22. 負傷および事故の責任　⑴ 大会期間中の負傷および事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師および救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
⑵ 選手はスポーツ安全保険または、それに準じた保険(物損等損害賠償が対象となるもの)に加入していること。
⑶ 競技の如何を問わずチームの行為に起因して施設や用具を破損した場合は、当該チームがその実費を弁償すること。

23. そ の 他　⑴ マッチコーディネーションミーティング(以下「MCM」という。)
① 予選ラウンドから決勝ラウンド1回戦までのMCMは、監督会議において実施する。なお、ユニフォームカラー等の確認が必要と判断される場合は、大会本部の判断により、別途MCMを実施するものとする。
② 決勝戦、準決勝および3位決定戦のMCMは、各試合競技開始時間の40分前に行う。
③ MCMは、運営スタッフ、両チームの監督および審判員出席のもと以下について行う。ただし、準決勝および決勝においては、マッチコミッショナーが加わり行うこととする。
(ア) 選手証の確認は、受付時に大会本部前にて行うものとする。チームは、選手証を持参し、大会にエントリーされた選手を同行させること。
(イ) FPおよびGKそれぞれの正副2種類のユニフォーム(パワープレーを行うチームはパワープレー用ユニフォームも含む)、競技中に着用するビブス(メーカーは不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい。)を持参すること。両チームのユニフォーム等の色を決定する。
(ウ) タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、モラル、その他通達事項の遵守などについて確認を行う。
⑵ メンバー表および選手証は、各試合40分前のMCM(1回戦は大会本部)の時に提出すること。なお、2回戦以降は特に指示がない限り選手証の提出は不要。
⑶ 選手証
各チームの登録選手は、JFA発行の選手証を試合会場に持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。なお、選手証を確認できない選手は、試合の出場を認めない場合がある。
※選手証とは、JFA Web登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものであり、スマートフォンやPC等の画面に表示したものは原則として認めない。

⑷　チームの監督は、監督会議の出席および各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合、および試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかに所属地区サッカー協会を通じて電子メールによりHKFA事務局に理由および監督代行者（参加申込書記載の役員から）氏名を記載してHKFA事務局にE-mailにて届け出すること。また、不測の事態により、当日急遽欠席する場合は、電話等で主管協会に連絡すること。また、不測の事態等のやむを得ない事情により監督が試合当日に欠席する場合は、電話等で会場運営責任者に連絡すること。会場運営責任者は事後に大会運営委員長に報告すること。

①　監督会議を無断欠席した場合は、大会規律委員会にて処分を協議する。

②　試合当日に無断欠席した場合は、当該試合は棄権試合とする。

⑸　選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。

⑹　震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。

⑺　競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。スポーツドリンクを摂取する場合は主管の指示に従うこと。

⑻　本大会にあたっては、以下通知の通りとする。
『新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴う今後の HKFA 主催事業 について（通知）』
https://www.hfa-dream.or.jp/wp-content/uploads/2024/03/HKFACOVID-19Category5Update.pdf

⑼　組み合わせ決定後にチームが参加を辞退した場合、既に支払われた参加料については返却しないこととする。

⑽　本開催要項に記載のない事項については、HKFAフットサル委員会にて決定する。

以上